

2026 年度 公益社団法人日本人間ドック・予防医療学会 学術委託研究計画申請書

健診の有用性に関する研究・論文活性化委員会委員長 殿

____年____月____日

研究課題名					
研究種目等	☐ 今年度重点テーマ ☐ その他		事務局記入欄 【 】		
当該年度の研究 事業予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日 () 年計画				
会員番号			職種		
研究代表者 氏名	(フリガナ)		生年 月日	年 月 日	
	(漢字等)				
所属施設名					
役職名					
施設住所	〒				
電話番号			F A X		
E-mail					
経理事務 担当者情報	施設名称				
	氏名		電話番号		
	E-mail				
研究分担者 氏名	(フリガナ)		会員番号		
	(漢字等)		役職名		
所属施設名					
施設住所	〒				
	電話：		E-mail：		
過去 5 年間の論文投稿等の実績＜最新のものから＞					

※経理事務担当者は、当該研究に係る経理及び連絡等の事務的処理を担当する。

別紙1 各年度別経費内訳

(単位：円)

備考に中項目の詳細な内訳をご記入ください。(多年度研究は各年度ごと)

(最終的に領収書をご提出いただきます)

大項目		中項目	金額（単位：円）	備考（中項目の内訳を各年度ごとに）
直接経費	1. 物品費	設備備品費		
		消耗品費		
	2. 旅 費	旅 費		
	3. 人件費 ・ 謝金	人件費		
		謝金		
	4. その他	委託費		
		その他 (内容は備考へ)		
間接経費等 (内容は備考へ)				
合 計		円	※各年度の合計を以下に記入ください。	

【研究目的他】

別紙2に研究の目的・特色・独創的な点、および方法・期待される成果や今後の発展などを、必要ならば適宜文献を引用しつつ、1, 000字程度で具体的かつ明確に記入すること。記入にあたっては以下の点に留意すること。

- ・当該研究計画に関して現在までに行った研究等、研究の最終的な目標を達成するのに必要な他の研究計画と、当該研究計画の関係を明確にすること。
- ・研究期間内に何をどこまで明らかにするか、年度の目標を明確にしたうえで記入すること。
- ・当該研究の特色・独創的な点については、他の研究でどこまで明らかになっており、どのような部分が残されているのかを踏まえて記入すること。

※成果を記載した最終報告書を提出すること (終了後 2ヶ月以内を原則とする)

研究成果は、学術論文として研究終了後、6か月以内に公表するよう努めなければならない。公表にあたっては本学会英文誌「Journal of Ningen Dock and Preventive Medical Care」へ投稿することを原則とする。また、学術大会にて研究成果の発表等をして頂く場合がある。

別紙2 研究目的等【方法、期待される成果、今後の発展など】（裏面、追加可）

※ 1,000字程度で具体的かつ明確に記入すること。（字数を超えても問題ない）

添付資料がある場合は、添付ください。